

中国株ウィークリーレポート

2018/7/30

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,451.06	-76.01	-0.30	1.57	2.96	24,719.22
NASDAQ	7,737.42	-114.77	-1.46	-1.06	12.08	6,903.39
日経225	22,712.75	125.88	0.56	0.07	-0.23	22,764.94
上海総合	2,873.59	-8.63	-0.30	1.57	-13.11	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,521.23	-15.02	-0.42	0.81	-12.64	4,030.86
ハンセン	28,804.28	23.14	0.08	2.05	-3.73	29,919.15
中国企業	11,047.42	26.07	0.24	3.41	-5.65	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.1%高と反発、上海総合指数は1.6%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.1%高と反発した。米中貿易摩擦への警戒感がくすぶるなか、中国の國務院が財政・金融政策を通じて景気を下支えする方針を示したことが地合いの改善につながった。26日にはハンセン指数が一時29000ポイントを回復する場面もあった。本土市場では上海総合指数が週間で1.6%高と反発。中国人民銀行が中期貸出制度を通じて5020億円の資金供給を行ったことが好感されたほか、中国政府が財政・金融政策を通じて景気を下支えする方針を決めたことが相場の押し上げ材料となった。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、引き続き貿易摩擦と人民元相場が焦点

香港市場は一進一退の展開が見込まれる。中国政府が財政・金融政策を通じて景気を下支えする方針を打ち出したことは香港市場にとっても大きなプラス材料。一方で米中貿易摩擦を巡る先行き不透明感がくすぶるなか、人民元相場の動向や先週急落したIT・ハイテク銘柄の値動きによっては不安定な相場展開になる可能性があり、今週も投資家の慎重姿勢は続きそうだ。本土市場も強弱材料が入り交じる中、一進一退の展開が見込まれる。人民元相場の下落が続くようであれば下値模索の展開もあり得る。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国神華能源(01088)	18.24	9.09
2 華潤置地(01109)	29.05	9.01
3 中国海外発展(00688)	25.10	7.26
4 ハンセン銀行(00011)	210.20	5.95
5 恒隆地産(00101)	16.44	5.52
6 中銀香港(02388)	37.90	5.13
7 新鴻基地産(00016)	122.90	5.04
8 シンバック(00386)	7.51	5.03
9 中国中信(00267)	11.00	4.76
10 中国工商銀行(01398)	5.82	4.68

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団(01093)	21.35	-4.26
2 吉利汽車(00175)	18.42	-3.96
3 電能実業(00006)	56.20	-2.18
4 恒安国際集団(01044)	69.30	-1.84
5 長江インフラ(01038)	59.10	-1.75
6 中電控股(00002)	88.00	-1.57
7 中国蒙牛乳業(02319)	24.95	-1.38
8 テンセント(00700)	373.00	-0.96
9 ホンコン・チャイガス(00003)	16.12	-0.62
10 太古A(00019)	84.85	-0.18

▼今週の主なイベント

- 7月31日(火)
- 【中国】製造業PMI(7月)
- 【米国】FOMC(~8/1)
- 8月3日(金)
- 【米国】雇用統計(7月)

▼今週の期待材料

- ◆中国政府が財政・金融政策を通じた景気下支えに軸足移す、積極財政をさらに積極化させる方針を発表
- ◆香港の中古住宅指標 CCL が再び過去最高値を更新、27日発表の最新値は前週比0.24%高
- ◆中国で金融緩和への期待高まる、預金準備率の引き下げが発表されれば相場の大きな支援材料に

▼今週の懸念材料

- ◆8月3日に7月の米雇用統計発表、好調な経済指標の発表が続く中で利上げ加速が意識される可能性も
- ◆中国の貿易慣行を巡りEUが米国を支援していく方針を表明、貿易問題で中国が孤立する恐れも
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き3700億円の資金を吸収、7月の吸収額が4200億元に拡大

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 澳門博彩控股(00880): 31日に6月中間決算を発表、市場予想は33%増益
- ☆ 華能国際電力(00902): 31日に6月中間決算を発表、市場予想は純利益9.2倍
- ☆ 中信資源控股(01205): 6月中間決算は純利益2.9倍、資源価格の上昇が寄与
- ☆ 理文造紙(02314): 31日に6月中間決算を発表、市場予想は20%増益
- ☆ アビチャイナ(02357): A株子会社の6月中間決算は5%増益と堅調な伸び
- ☆ 中国人寿保険(02628): 6月中間決算は予定割引率変更で25-35%増益の見通し
- ★ 中興通迅(00763): 1-3月期決算を下方修正、54億元超の赤字に転落
- ★ 長江実業集団(01113): 8月2日に6月中間決算を発表、市場予想は47%減益
- ★ ハルビン電気(01133): 6月中間決算は売り上げ減少が響き大幅減益の見通し
- ★ ダイナムジャパン(06889): 4-6月期決算は4%減収、高貸玉店は7%減収

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。